

女子部習字 「2012 年度の習字」

小谷野 温子

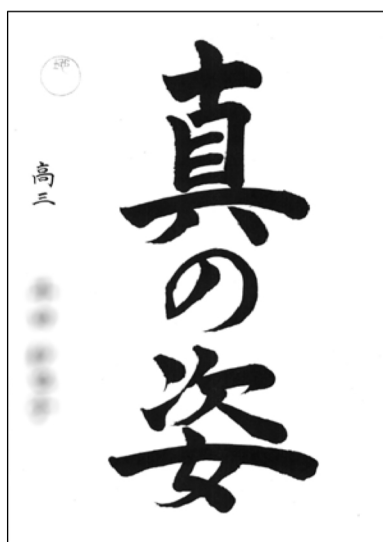
女子部では、毎週お習字を揃って提出し、それを「集め物の委員（中等科 3 年生）」がまとめて教師室に届けます。2012 年度は 35 回集め、その提出率は平均 99%でした。

お習字は「思想しつつ、生活しつつ、祈りつつ」生活する生徒の日々の姿の表現です。

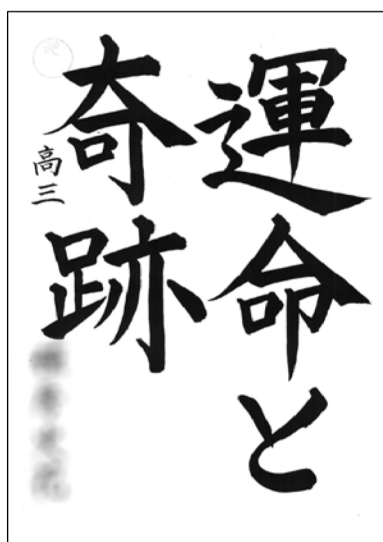
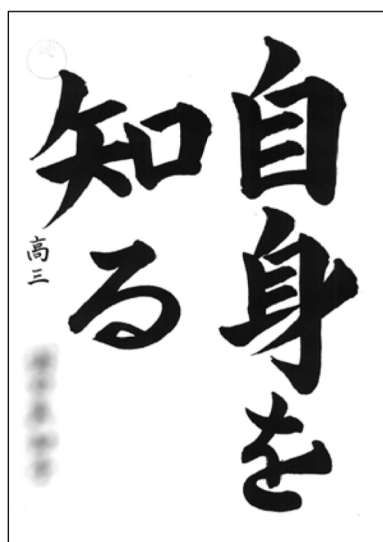
一人一人が自分を表現している一枚一枚を、最初に担任の教師が受け止めて、その後にお習字の担当の教師に託しています。

担当者は、中等科 1 年 加地泰子、中等科 2・3 年 二宮幸子、高等科 1 年 竹上尚子、高等科 2 年 渡邊陽子、高等科 3 年 小谷野温子が、添削・評価をいたしました。評価は、伝統に従って、よく書けたものは「人」その上に「地」、さらに「天」があります。

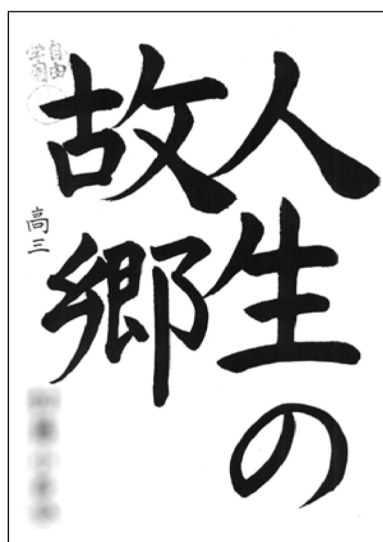
今年度をまとめると、「人」は 1722 枚(週平均 49 枚)、「地」は 9 枚(書初め 5 枚を含む)、「天」はありませんでした。特筆すべきことは、高等科 3 年が自治の責任を受けている生活に、氏名をもって取り組み、その精神や個性がお習字にほとばしり出ていた天です。結果として真剣な筆使いによって、是認の上達も著しく、とりわけ「地」を頂いた人を 7 人も輩出しました。下級生にお習字の学びの意義を伝え残してくれたことを、感謝しております。



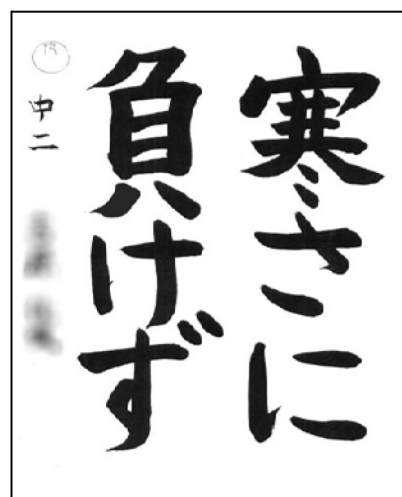
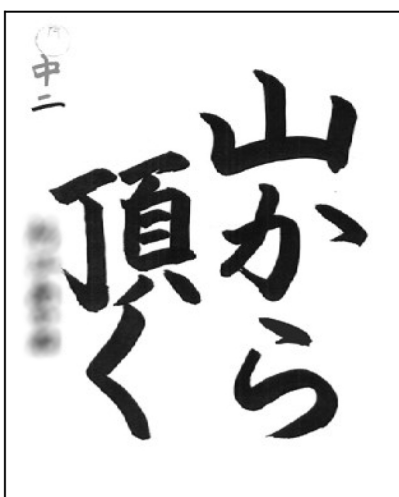
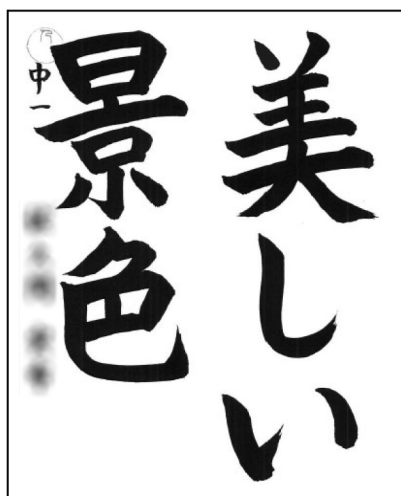
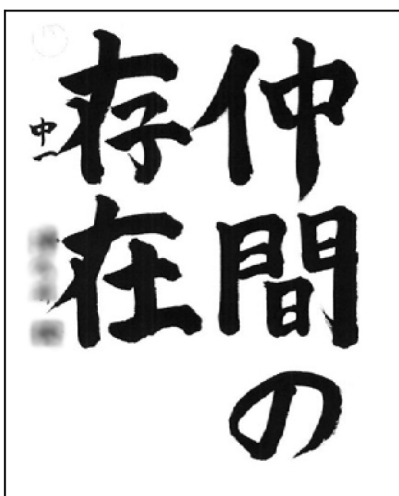
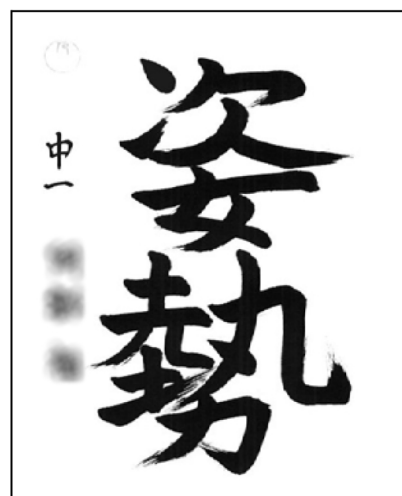
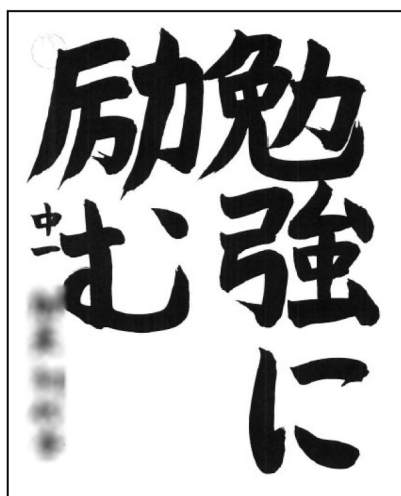
「地」2013 年 2 月 1 日

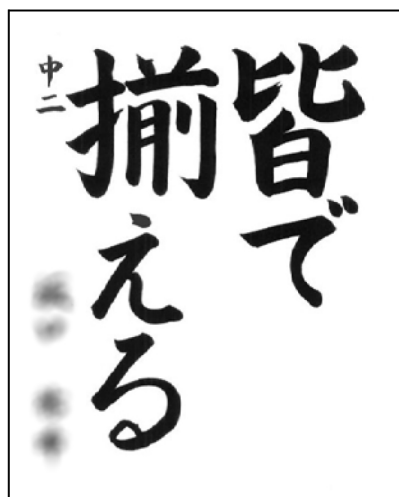


「地」2013 年 3 月 9 日

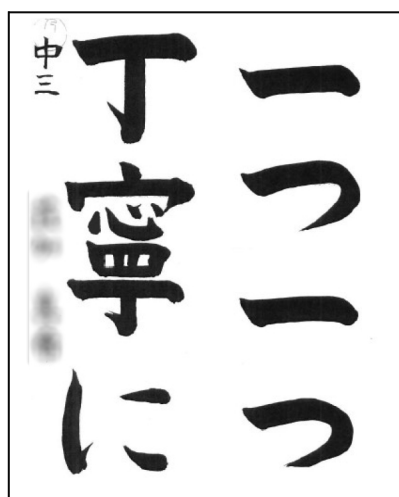
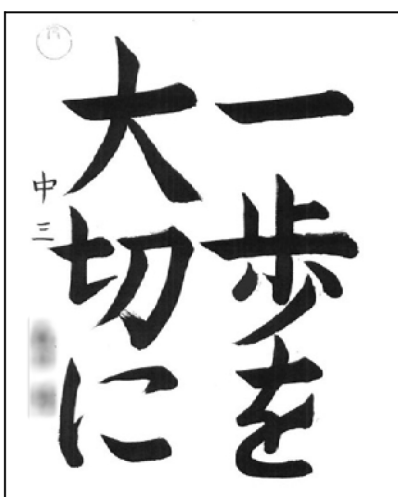
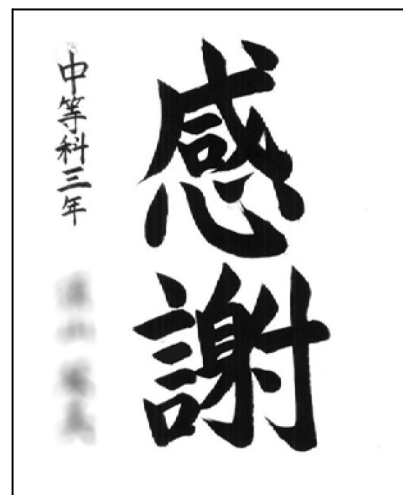
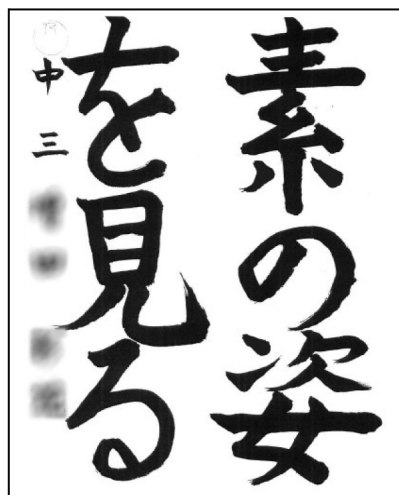


「地」2013 年 3 月 15 日

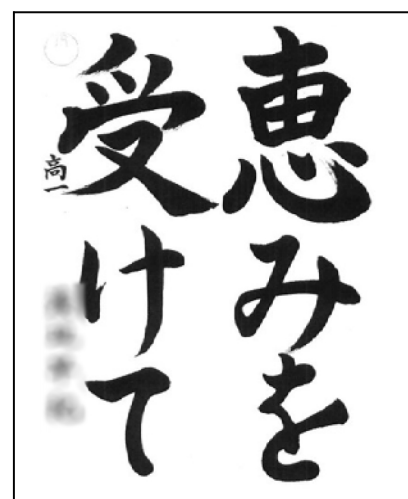
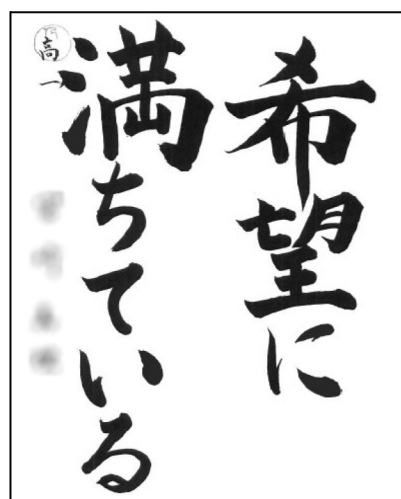
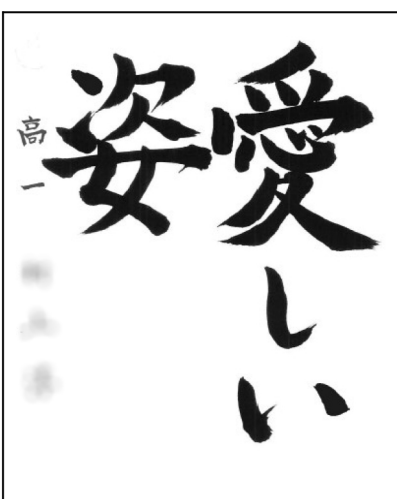
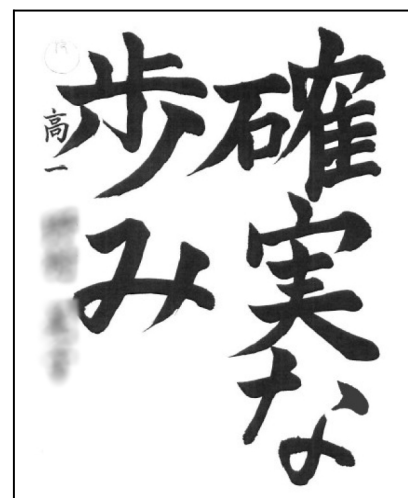
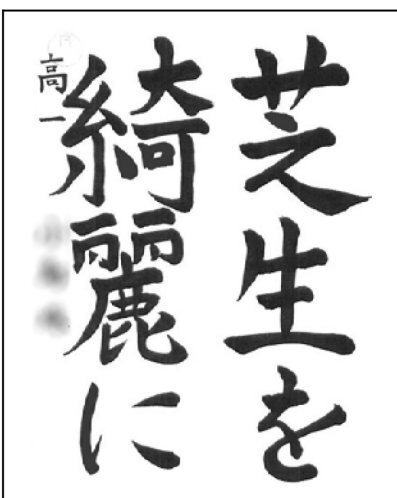




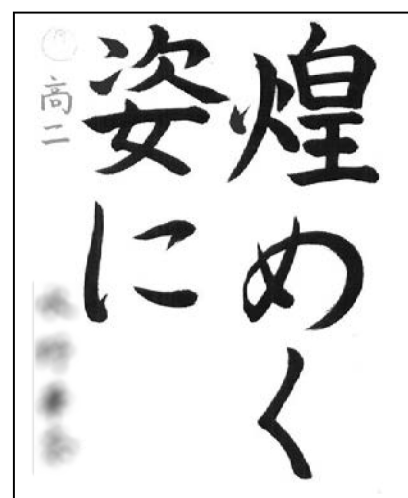
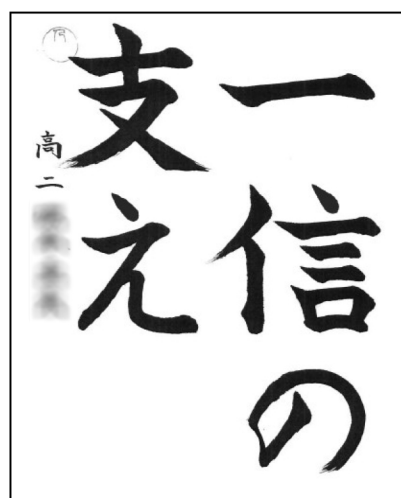
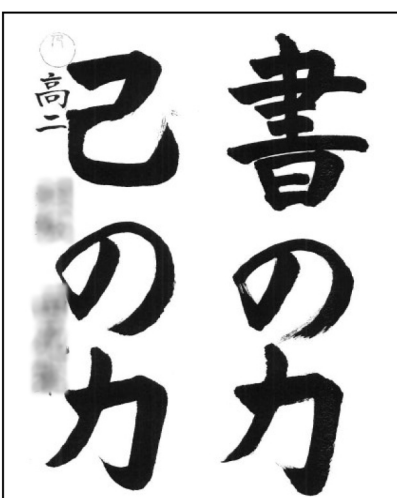
中等科3年

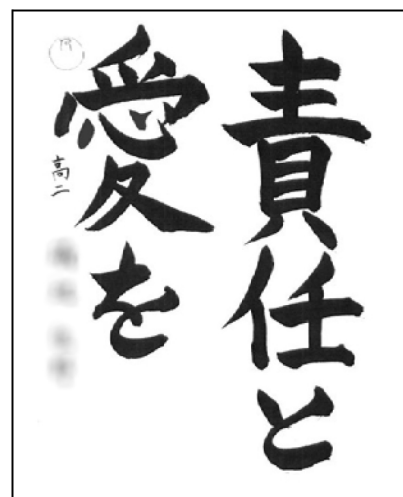
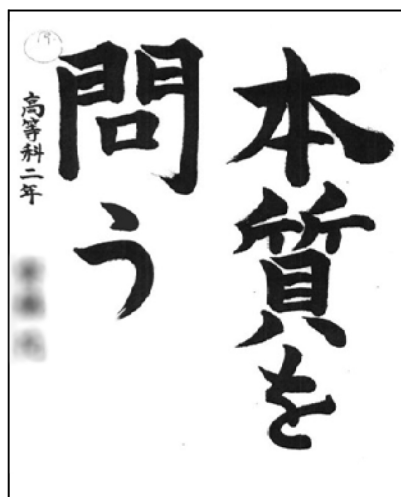
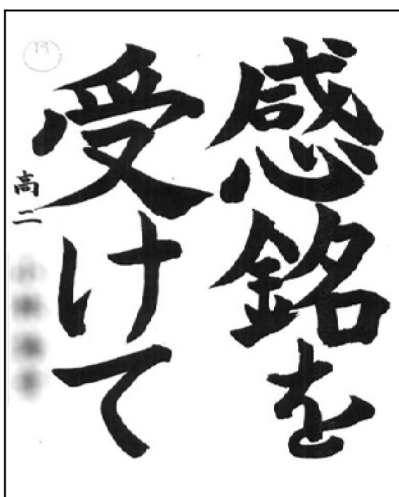


高等科1年



高等科2年





高等科3年

